

一般社団法人日本林業技士会の歴史

昭和 53 年 (1978)		林業技士養成事業実施要領により、林業技士制度が発足する
昭和 56 年 (1981)	9 月 1 日	日本林業技士会設立
	9 月 17 日	日本林業技士会設立総会 (会員 876 名 初代会長・福森友久)
昭和 58 年 (1983)	9 月 20 日	昭和 58 年度通常総会 (会員 1,420 名、賛助会員 31 法人)
昭和 60 年 (1985)	4 月	林業白書中に林業技士を明記
	9 月 27 日	日本林業技士会昭和 60 年度通常総会 (会員 1,607 名、賛助会員 31 法人)
	6 月 6 日	林業技士会鹿児島県支部設立 (支部長・手塚春雄)
昭和 61 年 (1986)	9 月 26 日	日本林業技士会昭和 61 年度通常総会 (会員 1,650 名、賛助会員 31 法人)
	9 月 27 日	林業技士会岩手県支部設立 (支部長・平澤啓明)
	11 月 29 日	日本林業技士会秋田県支部設立 (支部長・米澤 正)
	2 月 20 日	林業技士会宮崎県支部設立 (支部長・河野敬季)
昭和 62 年 (1987)	6 月 3 日	林業技士会高知県支部設立 (支部長・立仙 啓)
	9 月 25 日	日本林業技士会昭和 62 年度通常総会 (会員 1,732 名、賛助会員 31 法人第 2 代会長・猪野 曠氏)
	10 月 26 日	日本林業技士会中部支部設立 (支部長・矢木和夫)
	11 月 23 日	日本林業技士会熊本県支部設立 (支部長・斎藤兎紀夫)
昭和 63 年 (1988)	2 月 24 日	日本林業技士会支部長会議開催 (日本林業技士会)
	2 月 25 日	林業技士制度発足 10 周年記念座談会開催 (日本林業技士会)
	6 月 18 日	林業技士会茨城県支部設立 (支部長・田所美和次)
	6 月 29 日	林業技士会青森県支部設立 (支部長・辻 卓三)
	9 月 27 日	日本林業技士会昭和 63 年度通常総会 (会員 1,718 名、賛助会員 34 法人)
	11 月 2 日	支部助成金支出基準を決定 (日本林業技士会)
	11 月 12 日	日本林業技士会会長猪野曠逝去、副会長荒木一郎会長代行
平成元年 (1989)	9 月 29 日	日本林業技士会平成元年度通常総会 会員 1,741 名、賛助会員 39 法人、第 3 代会長・荒木一郎氏)
	2 月 25 日	日本林業技士会大分県支部設立 (支部長・瀬戸基彦)
平成 2 年 (1990)	6 月 1 日	日本林業技士会岡山県支部設立 (支部長・杉岡素士)
	7 月 1 日	日本林業技士会宮城県支部設立 (支部長・今 静衛)
	9 月 2 日	日本林業技士会平成 2 年度通常総会 (会員 1,814 名、賛助会員 40 法人)
	11 月	林業技士会「たより」10 周年記念号の発行 (日本林業技士会)
		日本林業技士会群馬県支部設立 (支部長・村上誠一)
平成 3 年 (1991)	7 月	日本林業技士会平成 3 年度通常総会 (会員 1,836 名、)
	9 月	日本林業技士会平成 4 年度通常総会 (会員 1,848 名)
	10 月	日本林業技士会会長。荒木一郎逝去、副会長梶山正之会長代
平成 4 年 (1992)	8 月	日本林業技士会平成四年度通常総会
平成 5 年 (1993)	10 月	日本林業技士会平成 5 年度通常総会 (会員 1,874 名、賛助会員 42 法人、第 4 代会長・鈴木郁雄)
平成 6 年 (1994)	10 月	日本林業技士会平成 6 年度通常総会

平成 7 年 (1995)	6 月 30 日 7 月 7 日 10 月 12 日	日本林業技士会広島県支部加入 (支部長・後藤 亮) 日本林業技士会島根県支部設立 (支部長・横田善翁) 日本林業技士会平成 7 年度通常総会 (会員 2,031 名、賛助会員 51 法人)
平成 8 年 (1996)	5 月 25 日 10 月 23 日	日本林業技士会鳥取県支部加入 (支部長・向井一夫) 日本林業技士会平成 8 年度通常総会 (会員 2,094 名、賛助会員 52 法人)
平成 9 年 (1997)	12 月 17 日 10 月 28 日	日本林業技士会長野県支部設立 (支部長・山田隆壽) 日本林業技士会平成 9 年度通常総会 (会員 2,158 名、賛助会員 59 法人)
平成 10 年 (1998)	10 月 27 日	日本林業技士会平成 10 年度通常総会 (会員 2,170 名、賛助会員 60 法人)
平成 12 年 (2000)	10 月 19 日	日本林業技士会平成 12 年度通常総会 (会員 2,185 名、賛助会員 58 法人)
平成 13 年 (2001)	6 月 1 日 7 月 25 日 10 月 31 日	創立 20 周年記念 森林・林業絵ハガキ 8 枚セットを会に配付、 会員名簿発行 日中民間緑化助成事業プロジェクトに、日本林業技士会が初めて 河南省ほかの現地に技術指導者として派遣した (日中緑化交 流基金委嘱)。 創立 20 周年記念式典、功労者表彰、記念講演 伴緑源公団理 事長、 日本林業技士会平成 13 年度通常総会 (会員 2,540 名、賛助会員 57 法人)
平成 14 年 (2002)	5 月 31 日 7 月 3 日 10 月 29 日	中部支部が創立 15 周年記念総会 第 1 回林業技士会セミナーが札幌市で開催 第 2 2 回通常総会・全国支部長会議を東京都で開催
平成 15 年 (2003)	4 月 6 月 27 日 8 月 29 日 11 月 2 日	会報タイトルを「林業技士たより」から「林業技士ニュース」 と改称 高知支部が四国 4 県を包括して発展改組し「四国支が発足千葉 県林業技士連絡会議」が設立 第 2 3 回通常総会・全国支部代表者会議を東京都で開催する。 この総会より会議構成員として会員代表 50 名及び役員の代表 会員制を採用会会計年度の期間区分を従来の 9 月～ 8 月制を改 め、4 月～ 3 月制に改訂のため、経過措置として 15 ～ 16 年度 の 19 ケ間を 1 会計年度として扱う。 林業技士資格活用促進に関する林野庁要請の実施
平成 16 年 (2004)	3 月 16 日 6 月 10 日	広島県支部が創立 20 周年記念総会 資格 3 団体が連絡協議会を結成 鈴木郁雄会長が心不全のため急逝
平成 17 年 (2005)	2 月 8 日 2 月 9 日 3 月 31 日 6 月 20 日	現在 18 支部 会員 2,446 名 第 24 回通常総会・全国支部長会議を東京都で開催 (第 5 代会長・三澤 毅氏) 福島県支部が創立総会を開催。
平成 18 年 (2006)	4 月 1 日	林野庁補助事業・18 年度「新生産システムモデル事業」の実施主 体に指定されたことから、内部組織を「技会事務局」及び「事業推 進本部」に改組

平成 18 年 (2006)	6 月 26 日 4 月～	第 25 回通常総会・全国支部代表者会議を東京都で開催する。 林野庁補助事業・19 年度「新生産システムモデル事業及び「低コスト作業システム構築事業」を実施
平成 19 年 (2007)	6 月 25 日 4 月	26 回通常総会・本会創立 25 周年記念として支部活動10名に感謝状贈呈・常任理事制を廃止 林野庁補助事業・20 年度「新生産システムモデル事業」及び「低コスト作業システム構築事業」を実施
平成 20 年 (2008)	6 月 24 日 4 月～	第 27 回通常総会・任期満了に伴う役員改選を行った 林野庁補助事業・21 年度「新生産システムモデル事業及び「低コスト林業経営等実証事業」を実施
平成 21 年 (2009)	6 月 24 日 2 月 5 日	第 28 回通常総会を開催 森林分野 CPD (技術者継続教育) 制度に団体加入 平成 21 年度 第 2 回理事会兼臨時総会、第 6 代会長・小林洋司
平成 22 年 (2010)	3 月 31 日 4 月～	18 支部 1 連絡会議 2,901 名 林野庁補助事業・22 年度「新生産システムモデル事業 「山村再生総合対策事業」に係る「流域連携プロジェクト 及び「施業集約化・供給情報集積事業」に係る「国産材の安定供給に向けた林業事業体の連携促進」を実施
平成 23 年 (2011)	6 月 24 日 6 月 23 日 12 月	第 29 回 通常総会・任期満了に伴う役員改選を行った 第 30 回 通常総会を開催 創立 30 周年「記念誌」発行、会員へ配布した。併せて 記念の授賞式を行い、1 名に農林水産大臣感謝状、1 名に林野庁長官感謝状を授与。
平成 24 年 (2012)	2 月 6 月 22 日	林野庁補助事業「地域材安定供給事業」が終る 31 回 通常総会を開催 任期満了に伴う役員改選を行う
平成 25 年 (2013)	3 月 15 日	埼玉県支部設立 初代支部長は、星 裕治氏 (休眠中の島根県支部を除き全 19 支部となる)
平成 26 年 (2014)	6 月 25 日 4 月 6 月 12 日	第 32 回 通常総会を開催 会員等へメールによる情報発信を開始。 33 回 通常総会を開催 任期満了に伴う役員改選を行った 20 支部 会員 3,306 名
平成 27 年 (2015)	12 月 15 日 6 月 31 日 5 月 14 日 6 月 12 日 6 月 26 日	休眠中の島根県支部が活動を開始。開始時の支部長は田中賢治氏。 静岡県支部設立、初代支部長は北村 敦子氏(全 21 支となる。) 設立総会へ農林水産大臣(林 芳正)からのお祝いビデオメッセージ。 第 34 回 通常総会を開催 近畿(大阪、京都、奈良 3 府県)支部設立(全 22 支部となる。) 初代支部長は、和西 廣美氏
平成 28 年 (2016)	1 月 21 日 6 月 10 日	日本林業技士会の表彰規程を制定施行。 第35回通常総会を開催 任期満了に伴う役員改選を行った。 総会時に第 1 回功労者表彰を実施(21 名を表彰)
平成 30 年 (2018)	3 月 20 日	山形県支部設立。
令和元年 (2019)	3 月 15 日 6 月 7 日	山梨県支部設立 第 38 回 通常総会を開催 総会時に功労者表彰を実施(8 名を表彰)
令和 2 年 (2020)	3 月 31 日	19 年間にわたり実施してきた日中緑化交流基金による中国植林緑化事業に対する日本林業技士会会員による現地巡回指導が終了。

令和 3 年 (2021)	6 月 12 日	3 月 31 日現在 24 支部 会員 3,573 名 第 39 回通常総会 新型コロナの影響下に置いて初めて「書面議により実施 任期満了に伴う役員改選を行った。功労者表彰を実施(9 名を表彰)新型コロナの影響下ではあったが、役員のみ出席、他の代表会員は委任状提出という形で実施
	6 月 11 日	第 40 回 通常総会を開催する。 総会時に功労者表彰を実施(8 名を表彰) 創立 40 周年記念誌 「これからの林業と森林整備技術」の技術を発行会員、全賛助会員、全森林管理局・所・センター、全都道県に配布するとともに全国 21 の林業専修校(林業大学校等)へも贈呈した。
令和 4 年 (2022)	6 月 9 日	第 41 回日本林業技士会通常総会、第 1 回理事会開催 新型コロナ蔓延防止のため小人数で実施。
令和 5 年 (2023)	11 月 29 ~ 30 日	埼玉県支部による 3 支部合同現地研修会(千葉県支部、茨城県支部) 開催。埼玉県寄居林業事務所、深谷市にて。
	12 月 9 日	令和 4 年度第 2 回理事会開催。
	6 月 9 日	第 42 回日本林業技士会通常総会、第 1 回理事会開催
	12 月 8 日	日本林業技士会臨時総会、第 2 回理事会開催、 「日本林業技士会法人化について」
	4 月 28 日	北海道支部総会、研修会
	5 月 19 日	山形県支部総会、研修会
	6 月 ~	群馬県支部、長野県支部、千葉県支部、熊本県支部、 総会、研修会
	7 月 ~	四国支部、宮城県支部、宮崎県支部、中部支部(名古屋)、 青森県支部、近畿支部、総会、研修会
	8 月 ~	島根県支部、茨城県支部、静岡県支部、総会、研修会
	11 月 24 日 ~ 25 日	3 支部合同現地研修会(千葉県支部、茨城県支部、埼玉県支部) 千葉県鴨川市、東大千葉演習林
令和 6 年 (2024)	4 月 1 日	一般社団法人日本林業技士会 登記する
	6 月 7 日	一般社団法人日本林業技士会 設立総会。
	4 月 ~	北海道支部総会、その他多くの支部で総会研修会
令和 7 年 (2025)	12 月	一般社団法人日本林業技士会 第 2 回理事会
	2 月	一般社団法人日本林業技士会 第 3 回理事会
	6 月 20 日	一般社団法人日本林業技士会 令和 7 年度第 2 回総会 い